

新宮山彦ぐるーぷ第1948回
行仙宿にて道普請の事前準備作業(栈木・杭作りなど)

◇実施日；2017年10月01日(日) 晴後曇り
 ◇参加者；川島 功、児嶋道夫、濱野兼吉、生熊敏男・千満子、
 上村洋司・和美、山川治雄、奥村順夫、竹中卓治、
 乾 克己、梶野照雄。長野広和(飛び入り) 13名。

予定より早く川島車(児嶋・濱野・生熊夫妻同乗)が登山口に着くと、紀北・尾鷲市の竹中車(奥村)、早朝発の奈良市の乾車、堺市の梶野車が既に到着。直ぐに山川車(上村夫妻同乗)が到着する。児嶋さんが、モノレールを降ろしに行っている間に、梶野氏は鉄階段下や横に伸びた茨や笹等をヘッジトリマーで刈り込み。全員が揃った時点で本日の作業などの打合せをする。登山口の杉丸太からの栈木作りは、児嶋・竹中・川島が担当し、終わり次第行仙宿に行くので、他の皆さんは行仙宿に登って下さい。乾さんには、登りながら栈木取替要の段差に目印のピンクテープ付けをお願いします。行仙宿では①管理棟の毛布干し(主に女性陣)②東側窓下及び佐田ノ辻の井桁栈木桧材は、長く太いので短く切り、太い材は2等分する作業をお願いします。



作業打合せ



杉丸太を長さ1mに切断



6等分に分割した栈木

十津川村折立の玉置さんから寄贈頂いたスチール製チェンソーは、エンジン始動時にコツがあり、児嶋氏が使い杉丸太を長さ1mに切断、枝跡の在る丸太は縦挽きで半分に切り込みを入れて貰い、竹中と川島は手斧と鉄楔で半割り及び半割を更に3等分する。ハンマー持参忘れのため、大きな岩及び割った栈木で叩き分割して、栈木を約25本作った。児嶋・竹中氏で栈木に防腐剤を塗布。栈木作りを終えた川島は、モノレール下の側溝に立つ支柱に落葉・枝等が引掛り、排水流れが悪くなっていたので、落葉・枝・落石をジョレン(登山口に在る)で側溝内の底浚えをする。



栈木に防腐剤塗布



石・落葉等の溝浚え済



取替要のピンク目印

10時前に作業を終え、登山口水場から飲料水(7L二個)を担ぎ上げる。

補給路の段差取替箇所には、乾さんによりピンクテープが鉄筋杭等に付けられているのを確認する。

10時20分頃に行仙宿に着くとやや風が強く、気温18℃で半袖では寒く感じる。又、曇り空になって来る。

先行組により管理棟内の毛布が干され佐田の辻で栈木作りをされていたが、休憩する様に呼び掛け宿内でコーヒータム。多くの方から菓子等の差し入れがあり、ありがたく賞味する。

梶野氏は、青木氏が旭口から本宮迄縦走中で車回送の為、早く

下山される事から、休憩後に本日作業者の記念撮影をする。



10時半の休憩



本日の作業者



チェーンソーで縦挽き割木

行仙宿東側窓下の井桁栈木を1mに切り、太い栈木を2等分する作業は、山川・梶野。川島が担当する。川島はコンクリート再舗装の下準備も兼ねて行方。切り落とした短い材は薪にする。

その他の方は、佐田の辻で栈木と木杭を作り、防腐剤を塗布する作業をされる。途中、佐田の辻の作業を見分に行くと、行事を知らずに登って来られた会友の長野さん(新宮市「まんぷく食堂」店主)が、作業を手伝っておられビックリ！ 元気そうで久しぶりにお逢いできた。



佐田の辻での栈木・木杭作りと防腐剤塗布

上村洋司氏は、莊川桜周り除草、日陰になる雑木を伐採し、その後小屋周りの落葉等の掃き掃除をして下さる。大勢参加して下さり、手分けして作業に掛る事が出来、栈木作り作業は、略昼食前に終える事が出来た。昼食前に暗い曇天になり、あわてて干した毛布を管理棟内に取り込むが、全てたんで収納する前に昼食とする。昼食・雑談する間に、乾さんから新規な顔ぶれの方もあるとの事から自己紹介をする。



西側の日陰雑木伐採



昼食雑談の間に自己紹介



頃、梶野氏も下山。長野さんは、昼食後作業する前に下山された。又、13時10



一斗缶バラスの運搬



再舗装の下準備



割木作業

毛布収納、栈木の片付けと木屑の掃き掃除(一部焚付けに袋に回収)、コンクリート再舗装のためにガラス・砂の運搬、セメント量の確認(略足りる)などを行い13時50分に作業を終了する。尚、防腐剤は足りなくなり、東側窓下の栈木は全て防腐剤処理が出来なかった。

寄贈

・奥村順夫；トイレット紙1梱包。
(記；川島、写真；梶野・川島)



佐田ノ辻の作製した段差栈木と木杭

下山前のコーヒータイトム

下山前にコーヒータイトムでゆっくり休憩後、14時20分下山する。最後尾の乾・生熊敏・川島は、川島の運転でモノレールを駐機場でクラッチを戻し停止させたが、なぜか停止せずにゆっくり後退のため、再度後退ギヤに入れ、少し平坦な所でクラッチを戻して停止させ、前進ギヤに入れて駐機場に戻りクラッチを戻し停止させたが、一寸合点がいかない一種のハプニングがあった。全員15時前に登山口に無事下山し、本日の作業の労いと御礼を述べ、登山口で流れ解散とした。

行動タイム

新宮6:55→8:15登山口8:45(9:50)→9:35(10:20)行仙宿→作業
→10:30休憩10:50→作業→12:05昼食12:45→作業→13:50行仙
宿(休憩)14:20→14:55登山口15:05→16:35新宮。